



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月2日

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所 東
 コード番号 7962 URL <https://www.kingjim.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883
 四半期報告書提出予定日 2021年2月2日 配当支払開始予定日 2021年3月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年6月21日～2020年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	16,582	8.4	864	700.3	1,033	303.7	691	331.1
2020年6月期第2四半期	15,291	△2.6	108	△60.8	255	△40.2	160	△31.2

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 898百万円(172.8%) 2020年6月期第2四半期 329百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	24.30	24.19
2020年6月期第2四半期	5.64	5.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第2四半期	30,040	22,562	74.8	789.07
2020年6月期	28,051	21,910	77.7	766.82

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 22,468百万円 2020年6月期 21,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	7.00	—	10.00	17.00
2021年6月期	—	7.00			
2021年6月期(予想)			—	15.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年6月21日～2021年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	6.1	2,020	63.9	2,270	52.4	1,560	44.2	54.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年6月期2Q	32,459,692株	2020年6月期	32,459,692株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年6月期2Q	3,985,144株	2020年6月期	4,037,479株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年6月期2Q	28,441,234株	2020年6月期2Q	28,422,401株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による国内外の経済活動の縮小により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループでは継続して感染予防策をとることでお客様や従業員の安全を図りつつ、新たな需要の獲得に向けて積極的な新製品投入を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、当社において、自動手指消毒器の「テッテ」「アルサット」等の売上が伸長したほか、(株)ぼん家具において、巣ごもり需要による収納用品やテレワーク関連の商品の売上が好調であり、また、(株)ラドンナにおいても、キッチン家電の売上が好調であったことに加え、コロナ禍における感染症対策として加湿器の売上が好調に推移いたしました。さらに、ウインセス(株)を連結の範囲に含めたことにより、売上高は165億8,274万円（前年同期比 8.4%増）となりました。利益面では、売上の増加に加え、為替が円高方向に推移したことや、各種コスト削減プロジェクトの推進による変動費の削減、また、テレワークの推進による出張費ほか固定費の削減効果もあり、営業利益は8億6,481万円（前年同期比 700.3%増）、経常利益は10億3,343万円（前年同期比 303.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億9,120万円（前年同期比 331.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

ステーションナリーにおきましては、主要部材に抗菌素材を採用した「抗菌クリアファイル」「抗菌クリアホルダー」や、透明フィルム素材のマスキングテープ「SODA」を発売したほか、書くときにリングが手にふれない「テフレーヌ」シリーズから、続きのページがすぐに開けるフラップ付きの「ダブルリングノート テフレーヌ フラップ」を追加発売いたしました。

電子製品におきましては、「テプラ」PRO初のスマートフォン専用モデルSR-MK1や、“手書き”の良さを追求したデジタルノート「フリーノ」、環境騒音を低減する「デジタル耳せん」の完全ワイヤレス型MM3000を発売いたしました。生活環境改善用品では、2019年に発売した自動手指消毒器「テッテ」の大容量タイプTE1000をはじめ、軽量のPP（ポリプロピレン）素材で設置が簡単な「クリアパーテーション」、高透明PPを使用した「フェイスシールド」各種、マスクの持ち歩きや一時保管に便利な「マスクケース」等、感染症対策としてご活用いただける製品を多数発売いたしました。その他、コンビニでのちょっとした買い物に便利なコンパクトなエコバッグ「パッタン」を投入いたしました。また、ウインセス(株)では、クリーンルーム用手袋の品質と素材調達の安定化に取り組み、中国に新しい外注工場を開拓し、ウイルス対策、タッチパネル対応手袋のラインアップを拡充いたしました。

この結果、ステーションナリーでは主力の厚型ファイル等の販売減により前年割れとなりましたが、電子製品の売上高は「テッテ」「アルサット」を中心に好調であり、また、ウインセス(株)が加わったこともあり、売上高は123億7,993万円（前年同期比 2.1%増）、営業利益は、売上原価率と販売費及び一般管理費率が前年同期に比べてともに減少したため、4億2,441万円（前年同期比 266.4%増）となりました。

② インテリアライフスタイル事業

(株)ぼん家具では、主力の収納用品のほか、テレワーク需要に対応した家具にも注力し、楽天市場やYahoo!ショッピングなどのECモールを中心に拡販してまいりました。(株)ラドンナでは、コロナ禍における感染予防や巣ごもり需要の高まりにより、加湿器・キッチン家電・アロマディフューザーなどの売上が拡大しました。また、好調なネット通販市場に対して積極的な販売活動を行いました。(株)アスカ商会では、オフィスや公共スペースに多用されるグリーン商品・人工観葉商品の充実を図るとともに、エンドユーザー向け新ブランド「SOMU（ソーミュー）」の認知向上に努めました。

この結果、(株)ぼん家具や(株)ラドンナは巣ごもり需要により売上が好調であったため、売上高は42億280万円（前年同期比 32.6%増）、営業利益は売上高の大幅な増加と各種コスト削減努力により4億2,793万円（前年同期は2,062万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、19億8,855万円増加し、300億4,010万円となりました。これは主に、ウインセス㈱を連結の範囲に含めたことにより関係会社株式8億3,000万円が減少した一方、現金及び預金が8億285万円、商品及び製品が12億4,848万円、株価の持ち直しにより投資有価証券が2億7,904万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、13億3,605万円増加し、74億7,724万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億6,307万円の増加や運転資金需要として短期借入金4億円の増加、また、ウインセス㈱の短期借入金4,000万円、1年内長期借入金3,803万円と長期借入金1億3,363万円が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、6億5,250万円増加し、225億6,286万円となりました。これは主に、利益剰余金が第72期期末配当金の支払いにより2億8,422万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益6億9,120万円の計上による増加、自己株式は新株予約権の行使及び譲渡制限付株式報酬に対する付与等によって4,621万円減少、株価の持ち直しによってその他有価証券評価差額金1億8,148万円が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額3億1,412万円を含めた結果、前連結会計年度末と比較し、現金及び現金同等物が3億254万円増加し、60億2,733万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億8,943万円(前年同期は1,363万円の資金使用)となりました。これは主に、たな卸資産の増加額12億1,382万円や法人税等の支払額3億5,643万円等があった一方、税金等調整前四半期純利益10億1,625万円や仕入債務の増加額5億752万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ8,708万円増加し、2億7,035万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1億5,496万円があった一方、有形及び無形固定資産の取得による支出1億6,198万円や定期預金の預入による支出3億1,338万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ9億2,066万円減少し、9,554万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出2億8,394万円があった一方、短期借入金の純増額4億円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月28日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,644,022	6,446,881
受取手形及び売掛金	4,656,058	4,755,944
商品及び製品	6,390,082	7,638,565
仕掛品	415,739	450,979
原材料及び貯蔵品	1,238,769	1,372,923
その他	459,217	479,553
貸倒引当金	△4,395	△6,520
流動資産合計	18,799,495	21,138,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,474,873	5,920,670
減価償却累計額	△3,329,830	△3,653,115
建物及び構築物(純額)	2,145,043	2,267,554
機械装置及び運搬具	2,609,055	2,746,312
減価償却累計額	△2,314,531	△2,449,199
機械装置及び運搬具(純額)	294,524	297,112
土地	1,526,984	1,588,784
建設仮勘定	43,249	29,121
その他	2,991,565	3,100,866
減価償却累計額	△2,695,681	△2,789,691
その他(純額)	295,883	311,175
有形固定資産合計	4,305,685	4,493,749
無形固定資産		
その他	488,162	497,435
無形固定資産合計	488,162	497,435
投資その他の資産		
投資有価証券	1,995,882	2,274,932
関係会社株式	830,000	—
退職給付に係る資産	1,033,702	1,057,205
繰延税金資産	151,196	175,239
その他	450,659	418,690
貸倒引当金	△3,232	△15,470
投資その他の資産合計	4,458,208	3,910,597
固定資産合計	9,252,056	8,901,782
資産合計	28,051,551	30,040,108

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,214,206	2,777,277
短期借入金	850,000	1,290,000
1年内返済予定の長期借入金	—	38,037
未払法人税等	379,178	363,076
未払金	700,385	680,987
役員賞与引当金	24,729	8,414
その他	828,466	911,885
流動負債合計	4,996,966	6,069,679
固定負債		
長期借入金	—	133,638
繰延税金負債	437,158	533,438
退職給付に係る負債	420,247	445,014
資産除去債務	21,315	21,554
その他	265,500	273,915
固定負債合計	1,144,222	1,407,561
負債合計	6,141,188	7,477,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,383,776	2,381,141
利益剰余金	21,190,651	21,614,729
自己株式	△3,568,021	△3,521,810
株主資本合計	21,985,097	22,452,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	432,086	613,575
繰延ヘッジ損益	△760	△960
為替換算調整勘定	△494,491	△504,590
退職給付に係る調整累計額	△127,205	△92,408
その他の包括利益累計額合計	△190,370	15,616
新株予約権	109,292	87,088
非支配株主持分	6,343	7,412
純資産合計	21,910,363	22,562,868
負債純資産合計	28,051,551	30,040,108

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月21日 至 2019年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月21日 至 2020年12月20日)
売上高	15,291,274	16,582,742
売上原価	9,439,185	9,970,853
売上総利益	5,852,088	6,611,888
販売費及び一般管理費	5,744,032	5,747,074
営業利益	108,056	864,814
営業外収益		
受取利息	5,445	5,617
受取配当金	52,794	50,956
為替差益	10,401	—
受取賃貸料	77,767	76,741
その他	32,255	83,493
営業外収益合計	178,665	216,809
営業外費用		
支払利息	1,877	3,331
為替差損	—	20,341
賃貸収入原価	24,236	23,184
その他	4,608	1,331
営業外費用合計	30,722	48,189
経常利益	255,999	1,033,434
特別利益		
固定資産売却益	62,764	—
特別利益合計	62,764	—
特別損失		
固定資産売却損	1,082	—
固定資産除却損	13,404	3,133
特別退職金	—	14,048
特別損失合計	14,486	17,182
税金等調整前四半期純利益	304,277	1,016,252
法人税、住民税及び事業税	128,020	345,989
法人税等調整額	15,980	△22,012
法人税等合計	144,001	323,977
四半期純利益	160,275	692,275
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△51	1,069
親会社株主に帰属する四半期純利益	160,327	691,206

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月21日 至 2019年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月21日 至 2020年12月20日)
四半期純利益	160,275	692,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149,863	181,488
繰延ヘッジ損益	3,133	△200
為替換算調整勘定	△6,366	△10,099
退職給付に係る調整額	22,378	34,797
その他の包括利益合計	169,008	205,986
四半期包括利益	329,284	898,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	329,336	897,192
非支配株主に係る四半期包括利益	△51	1,069

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月21日 至 2019年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月21日 至 2020年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	304,277	1,016,252
減価償却費	285,989	287,040
貸倒引当金の増減額(△は減少)	416	14,359
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	33,687	32,903
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	12,532	25,517
受取利息及び受取配当金	△58,240	△56,574
支払利息	1,877	3,331
為替差損益(△は益)	△14,725	10,833
固定資産除売却損益(△は益)	△48,278	3,133
特別退職金	—	14,048
売上債権の増減額(△は増加)	37,885	158,491
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,446,593	△1,213,822
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,005	35,690
仕入債務の増減額(△は減少)	1,126,804	507,526
未収消費税等の増減額(△は増加)	△31,027	5,869
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,277	△95,764
その他の負債の増減額(△は減少)	129,279	77,160
その他	1,959	△36,886
小計	309,562	789,112
利息及び配当金の受取額	58,226	56,566
利息の支払額	△1,700	△2,988
法人税等の支払額	△390,438	△356,430
法人税等の還付額	10,710	3,173
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,639	489,433
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△356,622	△161,989
有形及び無形固定資産の売却による収入	89,556	—
敷金及び保証金の差入による支出	△9,144	△1,649
敷金及び保証金の回収による収入	9,789	6,382
定期預金の預入による支出	△184,800	△313,386
定期預金の払戻による収入	271,214	154,963
保険積立金の解約による収入	—	86,668
その他	△3,262	△41,342
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,269	△270,352
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,210,000	400,000
長期借入金の返済による支出	—	△20,055
配当金の支払額	△199,112	△283,942
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	5,950	—
その他	△625	△459
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,016,211	95,542
現金及び現金同等物に係る換算差額	△254	△12,076
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	819,047	302,548
現金及び現金同等物の期首残高	4,368,219	5,410,662
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	314,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,187,267	6,027,332

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)の仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年6月21日至2019年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,121,206	3,170,068	15,291,274	—	15,291,274
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46,980	112,334	159,315	△159,315	—
計	12,168,186	3,282,402	15,450,589	△159,315	15,291,274
セグメント利益又は損失(△)	115,847	△20,624	95,223	12,832	108,056

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額12,832千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年6月21日至2020年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,379,938	4,202,804	16,582,742	—	16,582,742
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44,495	81,530	126,025	△126,025	—
計	12,424,433	4,284,334	16,708,767	△126,025	16,582,742
セグメント利益	424,413	427,932	852,346	12,467	864,814

(注)1. セグメント利益の調整額12,467千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。